

## 設立10周年記念大会の研究発表・ワークショップ公募について

日本認知言語学会  
大会実行委員会

設立10周年記念大会の研究発表およびワークショップの公募日程は、下記の通りです。

発表申し込み期間	2009年4月20日～5月20日
採否通知	2009年6月中旬
予稿集原稿締切	2009年7月31日（締切絶対厳守）
論文集原稿締切	2009年2月28日

研究発表の時間は40分(発表25分、質疑応答15分)、ワークショップの枠は2時間半から3時間程度の予定です。発表を希望される方は、研究発表・ワークショップの発表要旨を以下の要領で作成の上、ご応募下さい。なお、ポスターセッションについては、おって公表します。

### 1. 応募資格

学会員であること。ただし、応募の時点までに入会手続きをとれば応募は可能です。ワークショップの場合は、代表者が会員であれば応募可能です。

### 2. 提出方法【電子メールの場合】

応募者は、原則として電子メールにて発表内容の要旨を担当者に送信して下さい。

- [A] 電子メールの本文に、「発表タイトル」「登壇者全員の氏名と所属(ファーストオーサーに○印)」「登壇者(ファーストオーサーのみ)の連絡先(住所・電話・メールアドレス)」をテキスト形式で書く。発表の「要旨」は本文には書かず貼付ファイルとする。電子メールの件名(subject)は、「研究発表申し込み」または「ワークショップ申し込み」としてください。
- [B] 発表の「要旨」は、A4判で作成し、発表の「タイトル」「本文」「主要参考文献」の順に書く。分量は、研究発表およびワークショップいずれも、日本語の場合は2,000字、英語の場合は800語以内とする。この字数(語数)に参考文献は含まない。[B]の書類をPDFファイルにして貼付する。[B]には、氏名のほか、応募者が特定されるような情報は記載しない。

### 3. 英語による発表について

第10回大会では、発表会場での口頭発表(質疑応答を含む)にさいして、英語のみを使用言語とし、ハンドアウトと論文集にも英語を使う形での発表を大会実行委員会として推奨します。この形での発表を希望される方は、申し込み時に「英語による発表」とお書き添え下さい。

### 4. 提出方法【普通郵便の場合】

電子メールを使われない方は、電子メールの場合に準じて、次の2種類の書類を作成し、封書で郵送して下さい。[A]は1部、[B]は4部を送って下さい。このほか、表面に住所と氏名を書いた返信用(受理通知用)の官製ハガキを1枚同封して下さい。

- [A] A4判の紙1枚に、「研究発表申し込み」または「ワークショップ申し込み」と表題を付け、続いて「発表タイトル」「登壇者全員の氏名と所属(ファーストオーサーに○印)」「登壇者(ファーストオーサーのみ)の連絡先(住所・電話・メールアドレス)」を書く。
- [B] A4判の紙に「要旨」を作成し、発表の「タイトル」「本文」「主要参考文献」の順に書く。分量は、研究発表およびワークショップいずれも、日本語の場合は2,000字、英語の場合は800語以内とする。この字数(語数)に参考文献は含まない。[B]には、氏名のほか、応募者が特定されるような情報は記載しない。

## 5. 注意

一度受理された申し込みは、発表のタイトルや登壇者等の変更はできません。要旨を差し替えることもできません。研究発表およびワークショップで発表された内容は、翌年発行の『日本認知言語学会論文集』に掲載されますが、その論文集に英語で執筆する場合は、申し込みのときの[B]の書類を英語で作成することが必要です。

## 6. 提出先

電子メールの場合は、jclabstract0810@yahoo.co.jpへ送ってください。普通郵便で送る場合の送り先は下記です。

〒060-0810  
札幌市北区北10条西7丁目  
北海道大学文学部西洋言語学講座 野村益寛研究室  
日本認知言語学会(応募受付担当)

適切に受理されたものは、担当者から電子メールまたは普通郵便で連絡があります。応募受付担当者および事務局は選考には関与しておらず、採否に関する質問も受けかねますのでご了解下さい。

## 7. 提出期間

電子メールおよび通常郵便いずれも、2009年4月20日～5月20日(最終日までに必着厳守)。

## 8. 結果通知

査読委員会にて厳正に選考の上、応募者に対して6月中旬を目処に電子メールまたは普通郵便にて可否を連絡します。合格になった方は、期限までに『予稿集』に掲載する原稿をご提出いただきますので、あらかじめご承知おき下さい。なお、プログラム編成は、全国大会実行委員会に一任いただくこととし、個別のご要望にはお応えできませんので、ご了承下さい。

[参考]所属の表示については、次の通りとします。

- ・一般会員で大学院に教職員として所属している場合..... ○○大学大学院
- ・一般会員で学部やセンター等に教職員として所属している場合..... ○○大学
- ・一般会員で所属のない方..... フリー
- ・学生会員で大学院に学生(研究生等を含む)として所属している場合..... ○○大学[院]
- ・学生会員で学部に学生(研究生等を含む)として所属している場合..... ○○大学[学部]